



## 高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種

肺炎は日本の死亡原因の第3位です。また、日常的に生じる成人の肺炎のうち1/4～1/3は肺炎球菌が原因と考えられています。肺炎球菌ワクチンは、肺炎のすべてを予防するワクチンではありませんが、接種することによって予防効果が期待できます。

### 【今年度の定期接種対象者】

65歳となる方	昭和28年4月2日生～昭和29年4月1日生
70歳となる方	昭和23年4月2日生～昭和24年4月1日生
75歳となる方	昭和18年4月2日生～昭和19年4月1日生
80歳となる方	昭和13年4月2日生～昭和14年4月1日生
85歳となる方	昭和8年4月2日生～昭和9年4月1日生
90歳となる方	昭和3年4月2日生～昭和4年4月1日生
95歳となる方	大正12年4月2日生～大正13年4月1日生
100歳となる方	大正7年4月2日生～大正8年4月1日生

※ただし、過去に「23価肺炎球菌ワクチン」を接種したことがある方は除きます。

なお、左記定期予防接種対象者以外の75歳以上の方で、過去に「23価肺炎球菌ワクチン」を接種したことがない方は、任意予防接種助成制度があります。

接種できる有効期限が  
せまっています！  
お急ぎください！！

接種期限 **平成31年3月31日**

接種場所 大口町・扶桑町・江南市・犬山市の委託医療機関  
(上記以外の愛知県内医療機関での接種を希望される場合は事前に手続きが必要です)

持ち物 ・平成30年度高齢者肺炎球菌予防接種予診票(対象者には平成30年4月に郵送しています)  
・自己負担金2,000円(生活保護・町民税非課税世帯の方は接種前に健康生きがい課で申請すると、自己負担金が免除されます)

問合せ先 健康生きがい課 ☎95-0051

### 平成30年度 大口町福祉講演会

「みんなが主役！ふつうに暮らし続けられるしあわせな地域大口」

超高齢社会といわれる現在、65歳以上の高齢者4人に1人は軽度認知障害(認知症の一手前)もしくは認知症であるといわれています。大口町でも、介護認定を受ける半数の方が認知症の症状をもっています。

「認知症は他人事ではありません。誰にでも起こりうる身近な病気です」  
認知症は早期発見が重要です。認知症について学んでみませんか？

また、認知症や障がいがあっても安心して暮らせる地域づくりについて、考えてみませんか？

日時 3月16日(土) 午後2時から4時(午後1時30分開場)

場所 ほほえみプラザ4階 ほほえみホール

#### 内容

▽第一部 『認知症に関するお話』  
さのクリニック 医師 佐野新さん

▽第二部 『成年後見制度について』  
NPO法人尾張北部権利擁護支援センター 安藤一成さん

問合せ先 健康生きがい課 ☎94-0051

健康生きがい課 ☎94-0051

### がん検診のお知らせ

「安心した生活を送るために検診を受けましょう！」

生涯に2人に1人はがんにかかるといわれる現代。がんは、早期に発見すれば、治る病気です。定期的ながん検診を受診しましょう。

#### 【対象となる方】

●町内にお住まいで、勤務先などで検診を受ける機会のない方が対象となります。

※詳しくは広報おおくち4月号でご案内します。

問合せ先 健康生きがい課 ☎94-0051



今月の健康俳句 独り居の 九年のほこり 煤払ひ 前田 とし子 今月の健康川柳 知らぬ子の 笑顔に和む 日向ぼこ 高橋 あや子  
※このコーナーは、大口俳句会・大口川柳クラブの皆さんのご協力により、「こころ」の健康づくりの一翼を担っていただいています。